

# 発酵大豆 のちから



## 商品名：

『伽美肽-S』 Bio-Peptide — 有用微生物発酵大豆粉末

## 開発背景：

- ✓ 魚粉の漁獲量が長年減少し価格も上昇したことで、魚粉の代替原料の需要が高まる
- ✓ ボーンミールやフェザーミール等の動物性蛋白ではBSEや病原菌リスクが解消できない
- ✓ 台湾トップ2の大手食用油メーカーで安定的に経済性のある脱脂大豆が手に入り、サステイナブルな原料事情
- ✓ こうした背景から台湾の産官学が協力して本製品を開発。台湾経済省、屏東科技術大学(NPUST)、嘉義大学(NCYU)、靜宜大学(PU)、学術研究所（食品研究所）、農業科学研究院（動科所）などの技術が結集。

## 原料：

- ✓ 殻脱・脱脂大豆
- ✓ 発酵に使われる微生物：Aspergillus、Lactobacillus、Bacillus、Bifidobacterium、Yeast

## 製造メーカー：

台湾 中聯油脂股份有限公司 Central Union Oil Corp.

## 特徴：

- ✓ 発酵により水溶性蛋白質が増加し、吸収率を改善
- ✓ 発酵時にGABAが産生され、ストレスを軽減
- ✓ 発酵により大豆粕の抗栄養因子はしっかり除去

水溶性蛋白	mg/mL	mg/g
大豆ミール	3.62	72
Bio-peptide	20.84	417



### 高い誘食性

発酵により誘食性を高める香り酸味が付与



### GABA

発酵時に産生されるγ-アミノ酪酸（GABA）によりストレスを軽減



### 水溶性蛋白

発酵により水溶性の低分子たんぱくが増え、消化吸収を改善



### バイオジェニックス

多くの有益菌が産出する代謝物と死菌体末がそのまま入ったバイオジェニックス効果



### 経済性

高コストの動物性蛋白を一部代替することで経済性を改善

## 主要成分：

粗蛋白： 50.0% min.  
粗繊維： 5.5% max.  
水分： 10.0% max.  
粗灰分： 7.0% max.  
粗脂肪： 2.5% max.

## 推奨添加量：

動物	Stage	使用量	動物	Stage	使用量		
肉豚	人工乳	15% - 20%	6-8袋	種豚	授乳期	5%-10%	2-4袋
肉豚	授乳期	10%-15%	4-6袋	家禽類		5%-10%	2-4袋
肉豚	子豚期	5%-10%	2-4袋	水産類		10%-20%	4-8f袋
肉豚	成長期	5%-10%	2-4袋				

\* 包装：25kg/紙袋

東洋サイエンス株式会社

〒103-0022  
東京都中央区日本橋室町4-1-21  
近三ビル2階

www.toyo-asia.co.jp  
sale@toyo-asia.co.jp  
03-5205-1040



東洋サイエンス  
Making Science, Growing Together